

# 松江市地域子育て支援拠点事業の概要

## =今日までの歩み=

地域子育て支援拠点としての松江市子育て支援センターは、平成11年7月に市民活動センター3階に開設され、「おもちゃの図書館」(昭和60年5月、心身に障害を持った子どもたちがおもちゃを通して楽しく遊べる場として千鳥町の総合福祉センター2階に開設)と、「おもちゃの広場」(平成8年10月、市民活動センター2階に開設)を附属施設として事業を開始した。

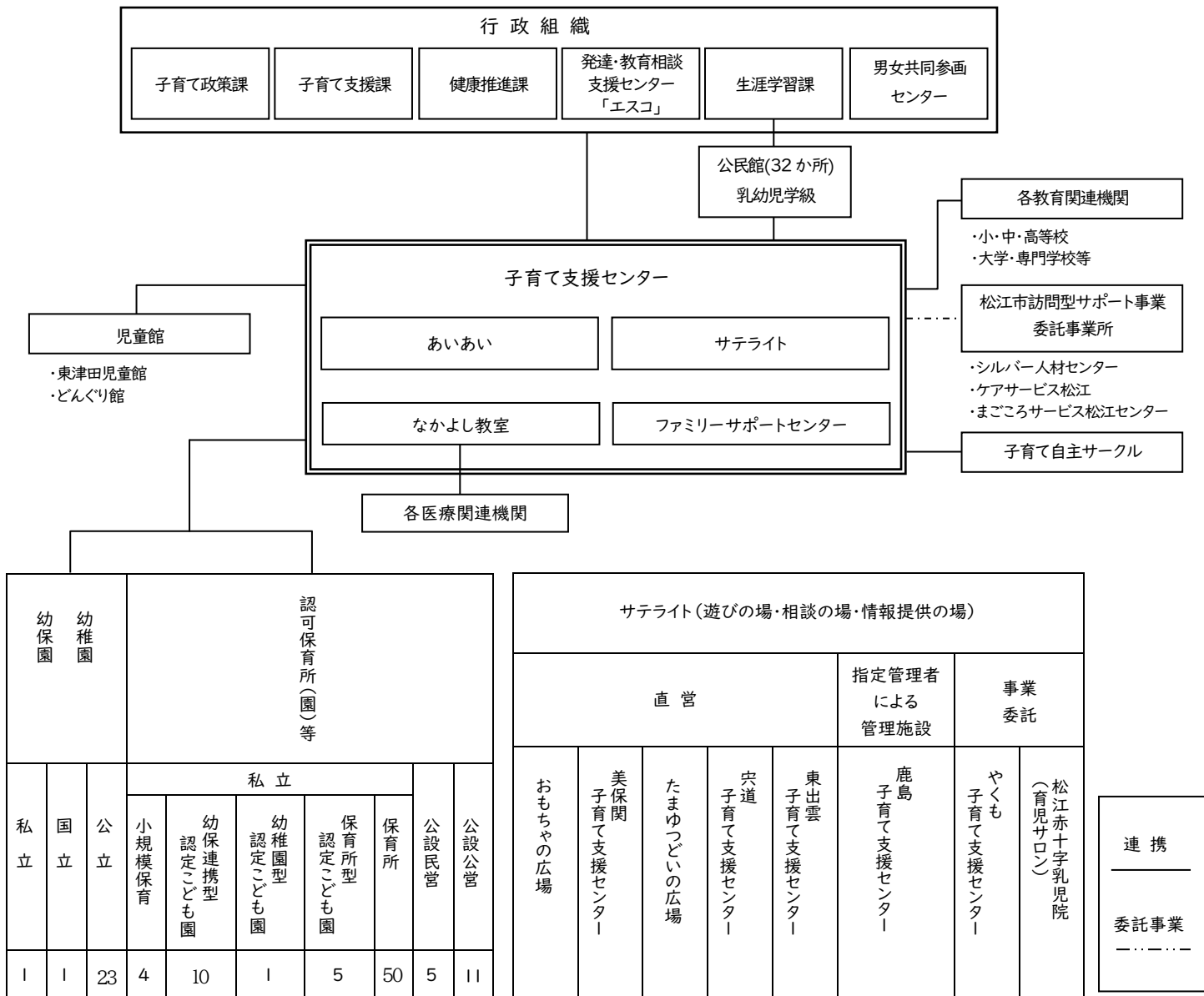
平成17年3月31日の市町村合併により、松江市子育て支援センターを中核として、おもちゃの広場、美保関、たまゆ、宍道、鹿島、やくもをサテライトとして位置づけ、地域の特色を生かした活動を実施し、連携を図りながら事業を進めた。

平成17年8月1日から松江市保健福祉総合センター1階に「おもちゃの図書館」と共に移転、統合し、『松江市子育て支援センター「あいあい」』として事業を開始した。

平成19年4月1日からは松江赤十字乳児院、平成23年8月1日の市町村合併により東出雲子育て支援センターも加わり、現在松江市には9箇所の子育て支援センターがある。

松江市全域で毎日いずれかの子育て支援センターが開所している。特に、土曜日・日曜日・祝日などにも開所しているあいあい、おもちゃの広場、鹿島子育て支援センターは、両親子での来所、祖父母の利用も多い。父親の利用が増え、父親の育児参加が多くなっていることが伺える。子育て中の親子にとって利用しやすくなっている。

## ○子育て支援組織体系図



～子育て中の親の孤立化の防止と育児の悩みや不安を緩和し、安心して子どもを生き育てられる環境づくりをするとともに子どもの健やかな育ちを支える～

<b>令和4年度 松江市地域子育て支援拠点事業</b> あいあい サテライト:おもちゃの広場、美保閑、たまゆ、宍道、東出雲、鹿島(指定管理)、やくも(委託)、日赤乳児院(委託)					ミニ療育活動 (なかよし教室)の 実施	ファミリーサポート センターの運営	訪問型子育てサポート 事業の運営(委託事業)
子育てに関する 不安や悩みの相談 援助の実施	親子の交流の場と遊びの 場の提供及び親子の 仲間づくりの援助の実施	子育てサークルや 子育てボランティア等 の支援、団体育成	地域の子育て支援及び 子育て支援に関する 情報の収集及び提供	子育て支援に関する 企画及び 資源の活用			
現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>・何気ない日常の会話を通して相互の信頼感を深め、気兼ねなく相談に応じ身近な相談相手になるよう接した。相談内容によっては地区担当保健師、管理栄養士、歯科衛生士、エスコ「発達・教育相談支援センター」、家庭相談室等に繋げることで問題の早期発見、早期解決、深刻化防止に努めた。</li> <li>・個別相談として実施している「おっぱい相談」と「子育てお悩み相談」は、コロナ禍でより必要性が高まると考え、施設休所中も個別に対応した。また、電話やオンライン相談に変更するなどして実施する場合もあった。</li> <li>・「気になる親子」の支援をスムーズに行うため、職員間の伝達や話し合いを密にして共通認識し、月1回実施する9カ所が集まるサテライト会議でも「気になる親子」の情報を伝え合い、連携を取って支援をするように努めた。また、職員の支援力向上のため、各施設から持ち寄った支援対応の事例検討を行ったり、職員研修を行ったりした。</li> <li>・世代を超えた地域の人々がボランティアとして活躍できる機会をつくるため、「つどい」や「講座」等で地域交流を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため交流活動が中止となったり、規模を縮小しての開催となったりしたため、事業に携わってもらう機会がほとんどなかった。また、サークル数の減少とコロナによる影響で、サークル活動も減少した。</li> <li>・コロナ禍ではあったが、感染症対策をとり「絵本の読み聞かせの大切さ」「親子で一緒に体を動かす楽しさ」「メディアの長時間接触の危険性」等を学習会やつどいで啓発した。</li> <li>・来所されていない方への情報提供として、行事の予定だけでなく、子育て学習会の内容を掲載するなどホームページ(HP)の活用を意欲的に行った。また、9月より希望者にのみYoutubeでの動画配信を行い、学びの場の提供を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年3回の個別相談を実施(医師1回、発達臨床心理士2回)</li> <li>・年2回グループ相談を実施(発達臨床心理士1回、臨床心理士1回)</li> <li>・年1回検討委員会を実施し進路について話し合う。</li> <li>・保育所等の入所前に保護者と入所予定施設に行くことで生活環境の適応を促すとともに次への支援体制の充実に努めた。次年度も継続する。</li> <li>・ぐんぐん教室の中止に伴い、地区担当保健師からの紹介がほとんどであった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未就学の子どもに関する支援が60%、就学後の子どもに関する支援が40%である。</li> <li>・依頼内容に対応できる援助会員不足が課題である。(時間・曜日・地域)</li> <li>・「障がいのある子どもの理解」と「安全・安心」の講座を例年実施しているが参加者が固定している。支援内容を見て個別に参加を周知する必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規に4名のホームサポーターを認定した。</li> <li>・依頼者は大半が3事業所全てに登録している。3事業所で連携を取りながら対応している。</li> <li>・訪問型子育てサポート事業の周知と認定証保有者等の3事業所への登録の誘いかけを継続実施する。</li> </ul>			
今後の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>○相談からフォローを含めた継続的な体制づくりを図り、保護者の育児不安や孤立感の軽減、虐待防止に今後も努める。</li> <li>○地域色を活かした活動の工夫と、地域の支援者やボランティアの協力を得る事で、地域を知り地域の人と関わる楽しさを伝える事業を実施する。</li> <li>○HP、<b>ツイッター</b>、<b>AI コンシェルジュ</b>等を活用し来所していない方への情報提供の工夫に努める。</li> <li>○絵本の読み聞かせやふれあい遊びを提供し、親子の関わりポイント伝える。(乳幼児に対するメディアの長時間接触の危険性について機会を捉えて啓発に努める。)</li> <li>○子育ての基本的な知識の提供や、子育て支援者の資質向上と充実を図る。(子育て学習会・子育て支援者スキルアップ講座等)</li> <li>○利用者同士の支え合いを促すとともに、世代や立場を超えた様々な人たちの協力を得て、地域全体として子育て家庭を支える環境を整える。(つどい等の交流事業・世代間交流・子育て支援者【民生児童委員・母子保健推進員・食生活改善推進員・サポートサークル等】と共創・協働)</li> <li>○新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとりながら、新たな知識や情報を得るため、学習会や講座の講師を外部に依頼したり、他団体と連携したりして事業を実施し、多方面の機関との連携を構築していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区担当保健師との情報交換を密にし、連携の充実を図る。</li> <li>・進路への移行のための保護者・関係機関・担当保育士との連携を図り、入所前に入所予定の所園と事前打ち合わせを実施する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動依頼が多いが、援助会員の少ない地域に対して周知活動を強化する。(出前講座・交流会等)</li> <li>・安全・安心な支援を行うため講習会・交流会を行い、会員のスキルアップを図る。</li> <li>・事業周知の工夫策として情報誌の内容の工夫やHPの活用を意欲的に実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・引き続き子育て支援事業を実施している3事業所に委託をする。</li> <li>・松江市シルバー人材センターまごころサービス松江センターケアサービス松江</li> <li>・委託事業所の支援状況を聞き困難なケースや問題点を話し合い、事業の取り組み内容を精査し利用増進に繋がるようにする。</li> </ul>			
社会福祉審議会児童福祉専門分科会、サテライト会議、なかよし教室検討委員会、自主サークルネットワーク会、訪問型委託事業所意見交換会、ファミリーサポートセンターアドバイザー・サブリダー調整会議							
評価指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数&lt;受付票で地域・年齢・周知方法【HP・ツイッター・チラシ・友達からの誘い】からニーズや動向を知る。&gt;</li> <li>・相談件数・相談内容・連携体制</li> <li>・事業実施後のアンケート評価</li> <li>・9カ所の利用者の地域別利用者の推移&lt;地域の親子の移動範囲を知る&gt;</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入級児童・保護者の状況</li> <li>・入級状況</li> <li>・他機関との連携状況</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用件数・利用内容</li> <li>・援助会員数の推移</li> <li>・地域別会員の推移</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用件数・利用時間</li> <li>・利用内容</li> <li>・支援者の事業所登録数</li> <li>・新規登録者数</li> </ul>			
【子育て支援センター目標】☆子育てに関する不安感や負担感を緩和し、安心して喜びを感じながら子育てが出来るよう、子育て中の親子が気軽に集い交流や仲間づくりを行うことが出来る場の提供。							

